

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和4年10月14日(2022.10.14)

【公開番号】特開2022-36985(P2022-36985A)

【公開日】令和4年3月8日(2022.3.8)

【年通号数】公開公報(特許)2022-041

【出願番号】特願2021-189228(P2021-189228)

【国際特許分類】

G 02 B 5/26(2006.01)

10

H 01 L 31/049(2014.01)

B 32 B 7/023(2019.01)

B 32 B 27/20(2006.01)

G 02 B 5/22(2006.01)

C 09 D 11/037(2014.01)

【F I】

G 02 B 5/26

H 01 L 31/04 5 6 2

B 32 B 7/023

B 32 B 27/20 A

20

G 02 B 5/22

C 09 D 11/037

【手続補正書】

【提出日】令和4年10月4日(2022.10.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項1】

赤外線透過暗色層と反射層とが積層されてなる赤外線反射シートであつて、
前記赤外線反射シートは、波長380nm以上750nm以下における光の平均反射率が
10%以下であり、波長650nm以上750nm以下における光の平均反射率が10%
以下であり、波長750nm以上2200nm以下における光の平均反射率が、波長380nm
以上750nm以下における光の平均反射率よりも大きく、

前記赤外線反射シートは、D65光源及び10°視野角の条件で色調を測定した場合におけるL*値が、8.2以下であり、

前記赤外線反射シートは、前記赤外線透過暗色層が前記反射層を覆っている部分と前記赤外線透過暗色層が前記反射層を覆っていない部分と、を有する、
赤外線反射シート。

【請求項2】

前記赤外線透過暗色層が樹脂成分と顔料成分とを有し、

前記顔料成分の含有量が、前記樹脂成分を100質量部としたときに20質量部以上で40質量部以下である、

請求項1に記載の赤外線反射シート。

【請求項3】

透明接着剤層を、前記反射層の前記赤外線透過暗色層が積層された面側に有する、

請求項の1又は2に記載の赤外線反射シート。

40

50

【請求項4】

前記透明接着剤層は、前記赤外線透過暗色層及び前記反射層を覆って積層されている、
請求項3に記載の赤外線反射シート。

【請求項5】

請求項1から4の何れかに記載の赤外線反射シートを有する、太陽電池モジュール用の裏面保護シート。

【請求項6】

請求項5に記載の裏面保護シートを有する、太陽電池モジュール。

【請求項7】

透明前面基板、前面封止材層、太陽電池素子、背面封止材層、前記裏面保護シートが、この順に積層されていて、 10

前記透明前面基板の側からの平面視において、前記太陽電池素子と、前記赤外線透過暗色層が前記反射層を覆っていない前記部分と、が重なるように、前記太陽電池素子及び前記裏面保護シートが配置されている、

請求項6に記載の太陽電池モジュール。